

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600939
事業所名	グループホーム高坂苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域との交流に積極的に取り組んできた結果、良好な関係が築かれている。小学校の運動会に見学に出かけたり、保育園児との交流もあり、地域の行事には入居者と一緒に参加しふれあいを楽しんでいる。地域の方がボランティアとして長年食事づくりを手伝ってくれており、入居者とも馴染みの関係である。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2カ月に1回会議を開催している。地域の代表や入居者家族、他のグループホーム管理者、いきいき支援センター職員がメンバーとして参加している。12月に行われたクリスマス会にはメンバーも参加し、複数の家族の参加もあり交流を楽しんだ。会議では、ホームの活動報告や予定等について伝え、避難訓練や個別ケアの実践に向けての意見、アドバイスをメンバーからもらい、サービスの質の向上に活かしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所に書類を提出する時など、ホームの状況を伝えている。「てんぱくの施設がわかる本」の作成には、職員がボランティアとして参加し協力している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の訪問も多く、来訪時には意見や要望を聞いてケアに反映させている。入居者のホームでの生活の状況が分かるよう、奇数月に近況報告し偶数月にはホーム便りを送付している。写真が多く掲載され、入居者の楽しんでいる様子やホームでの暮らしぶりが伝わってくる。外部評価における家族アンケートの結果からも、「職員がよく話を聞いてくれる」「要望に対して柔軟に対応してくれる」と高い評価を得ている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。